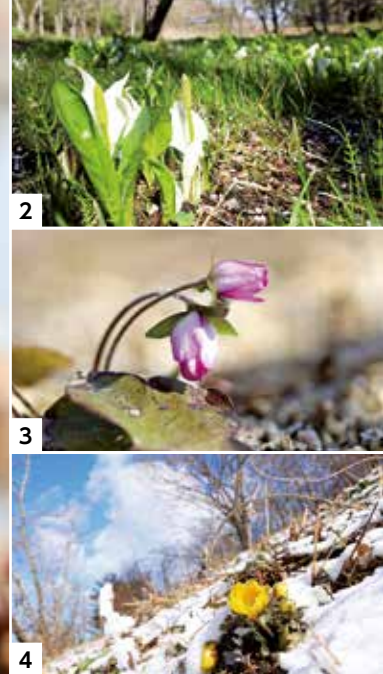




今月のナビゲーター

田中 剛 さん

6代目伊達な宣伝部長

(元だてフォト部)



1. 伊達政宗ゆかりの「臥龍梅」。春にはメジロが飛んでくる / 2. 湿地帯に咲く「水芭蕉」 / 3. 探してみよう！「雪割草」 / 4. 「福寿草」は、春一番の松前通りに咲く ※全て田中さん撮影

伊達な魅力 Collection
「自然～やながわ希望の森～」



伊達市の魅力をテーマごとにお伝えてしていきます。今回は「自然」。
あなたも魅力を「知って」「訪れて」「好きになって」「広げて」みましょう！

田中：伊達の魅力発信を始めたきっかけが、「やながわ希望の森」の散歩でした。歩くたびに新しい発見があり、季節ごとに風情もあり、楽しい公園です。珍しい植物や小鳥たちにも出会えますよ！



市長コラム 第75回
「福島ユナイテッドFC
ホーム初戦を大逆転勝利」

過去の
コラム



須田博行

皆さんは、福島ユナイテッドFCを知っていますか。日本サッカーリーグJ3のチームで、伊達市はホームタウンとして活動を応援しています。またユナイテッドFCの皆さんには、伊達市の子どもたちへのサッカー指導やホームゲームへの招待、市内イベントへの出店・参加など、多くのご協力をいただいています。

さて、最近とても興奮したことです。去る3月8日、ユナイテッドFCは「とうほう・みんなのスタジアム」でホーム初戦をFC岐阜と戦いました。立ち上がりからゴールを支配し相手陣営に攻め入るも、29分と37分にゴールを決められ、前半を0-2で終えました。

素人の私は、「2点差では勝利は厳しい」と思っていました。ハーフタイム時にユナイテッドFCの鈴木社長は「サッカーでは2-0でリードしているときが一番危険なのです。どうしても油断してしまい、1点を取られると一気に形勢が逆転する。勝機はまだまだ十分あります」というのです。

そして迎えた後半。ユナイテッドFCは14分に1点返すと、16分に同点ゴール、19分には逆転ゴールを決め、なんと5分間で2点のビハインド※をひっくり返してしまいました。その後26分にダメ押しの4点目を押し込み、終了間際に1点返されるも4-3で勝利しました。まさに社長の予言したとおりの展開となり、前半終了時に勝利は難しいと思った自分が恥ずかしくなりました。そして何よりも、この素晴らしい試合を見せてくれた監督はじめ選手の方々に感謝します。何日たってもあの試合を思い出すと興奮冷めやらない自分に驚いています。

福島ユナイテッドFCは今年、J3優勝とJ2昇格を目指しています。ホームタウンである伊達市民の応援が選手たちの力になります。そして応援する私たちには、何ものにも代えがたい素晴らしい時間が与えられます。

「おらがまちのチーム」をスタジアムでみんなで応援しましょう。優勝するために！

※ビハインド：劣勢の展開